

2005 年 [絞扼 (こうやく)] への理解を深める

その冬は、大雪だった。

雪かきの負担で、からだを傷めた人が次々とやってきた。
中でも、手のしびれと痛みが目立った。

使いすぎて硬くなった筋肉が、神経や血管を締め付ける —— 絞扼による症状だ。
絞扼部位に鍼を打ち、筋肉を解すと、ずっと痛みが引き、痺れが治る。

改めて、絞扼が起きやすい場所を調べ直した。
それだけで、治療の精度がぐっと上がった。

ついでに、実技も交えて学会で発表したら、思いのほか好評だった。
大雪が、学びの糧になった冬だった。